

令和7年度 内子高等学校 シラバス

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	2単位	学年	3学年
教科書		科学と人間生活 (教研出版)	副教材等		科学と人間生活サポートノート (教研出版)		

1 学習の目標

- ・実験や観察を通して、物質や自然現象に対する興味関心を高め、科学的に考える力を養う。
- ・身の回りの様々な物質や現象について、科学的に理解を深めるとともに、論理的思考力を高め、統合的に自然現象を捉え、探究する能力を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1編 物質の科学 第1章 金属、プラスチックとその再利用 ① 金属 ② プラスチック ③ 資源の再利用	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りにある様々な金属の組成、特徴などについて学びます。 ・代表的な加工方法などの原理を学びます。 ・身の周りにあるプラスチックの組成、特徴などについて学びます。 ・リサイクルについて学びます。 	期末考査
第2学期	第2編 生命の科学 第1章 生物と光 ① 植物と光 ② ヒトの視覚と光 ③ 動物の行動と光 ④ ヒトの健康と光	<ul style="list-style-type: none"> ・植物と光との関係について学びます。 ・ヒトの視覚をはじめとして、動物と光との関係について学びます。 ・身の周りにある光が関わる動物の行動の特徴について学びます。 	期末考査
第3学期	第4編 地球や宇宙の科学 第1章 自然景観と自然災害 ① 地球の概観 ② 地形の成り立ち ③ 変動する大地 ④ 自然災害とその防災	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な河川や平野などを通して、地球の構造や大地の形成について学びます。 ・火山や地震の仕組みについて学びます。 ・東日本大震災や西日本豪雨などの災害を通して、自然災害の脅威と防災について学びます。 	

3 評価の規準

【知識・技能】

自然や科学技術について観察、実習などを通して、理解するとともに、科学的に探求するために必要技能を身に付けています。

【思考・判断・表現】

自然や科学技術について利点と問題を見出し、見通しを持って観察、実習などを行うことができる。科学的に考察し、論理的に判断できる。科学的に探究し、論理的に正しく判断することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

自然や科学技術について主体的に関わり、見通しを持ったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

4 評価方法

- ・小テスト、定期考査、授業時の質問、ワークシートへの取り組み、提出物を評価します。
- ・設問に対する応答、実験・実習に取り組む態度、出席状況などを総合的に評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業の後、家庭学習として必ずその授業内容の復習を行いましょう。
- ・疑問点や分からぬところは、その場で積極的に質問しましょう。
- ・実験、実習の時、その目的や注意事項をよく理解しておきましょう。